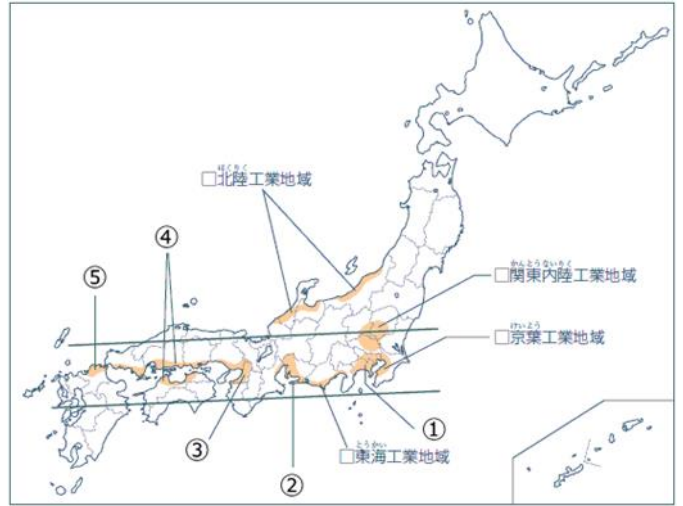


やさしい中学地理 15-1 チェック問題 氏名

- (1) その地域で生産される材料と、昔から伝わる技術により製造されるものを[]という。
- (2) せんい工業や食料品などを[① 軽工業 / 重工業]といい、金属工業や機械工業などを[② 軽工業 / 重工業]という。また原料を輸入して工業製品をつくり、価値を高めて外国に輸出する貿易の形を[③]という。
- (3) 1950年代後半から1970年代初めまで、日本の工業と経済が飛躍的に成長した。これを[①]という。またこの頃、エネルギー源の中心が、石炭から石油に変わった。これを[②]という。
- (4) 工業が発展すると、環境が悪化し、人々の健康に悪影響をおよぼす[①]が問題になった。特に熊本県の[② 病]、富山県の[③ 病]、三重県の[④]、新潟県の新潟水俣病の被害は深刻だった。
- (5) 1973年、第四次中東戦争によって石油の価格が大幅に上昇し、世界経済が大きく混乱した。これを[①]という。また1980年代になると円高が進行し、日本の企業は国内の工場を閉鎖し、工場を海外に移すようになり、国内で製品をつくる力が衰えた。これを[②]という。
- (6) 右の地図①～⑤の工業地帯、工業地域の名前を答えよう。また地図中の//に囲まれた部分は工業がさかんで[⑥]と呼ばれている。工業出荷額が全国一なのは[⑦]である。石油化学コンビナートが発達しているのは[⑧]である。



(1) 伝統的工芸品	(2)① 軽工業	(2)② 重工業
(2)③ 加工貿易	(3)① 高度経済成長	(3)② エネルギー革命
(4)① 公害	(4)② 水俣病	(4)③ イタイイタイ病
(4)④ 四日市ぜんそく	(5)① 石油危機(オイルショック)	(5)② 産業の空洞化
(6)① 京浜工業地帯	(6)② 中京工業地帯	(6)③ 阪神工業地帯
(6)④ 瀬戸内工業地域	(6)⑤ 北九州工業地帯(地域)	(6)⑥ 太平洋ベルト
(6)⑦ 中京工業地帯	(6)⑧ 瀬戸内工業地域	